

National Sport Magazine

TSUNA

ゼロ
0から始める
相撲オタクになるマガジン「綱」

Vol.
25
2016.Winter

特集

唄え!相撲甚句!

♪ 横野レイコの
相撲部屋この逸品!

♪ 高橋久美子の
どすこいコラム

♪ 情熱★どすこい一番星

脱力系コラム

♪ 能町みね子の
かまぼこ大相撲

TAKE
FREE

♪ 「みよこ」と「ちかみどり」の
ごつつあん巡業

♪ キンボシ西田淳裕の
ちょっと聞いてよ!ひみTSUNA話

♪ ウサギの耳

www.tsunage.info

TSUNA

Vol. 25
2016.winter

- 02 特集
唄え！相撲甚句！
- 04 横野レイコの相撲部屋この逸品！
- 08 高橋久美子のどすこいコラム
- 10 情熱★どすこい一番星
- 11 脱力系コラム 能町みね子のかまぼこ大相撲
- 12 『みよこ』と『ちかみどり』の
ごっつあん巡業
- 13 キンボシ西田淳裕の
ちょっと聞いてよ！ひみTSUNA話
- 15 ウサギの耳
聴く相撲



朝日フィナンシャルグループは、
スポーツ振興を支援しています。

皆様の大切な資産づくりのために「安全性」を最大重視した運用を提供します。

株式会社 朝日フィナンシャルグループ

本社
〒221-0835
神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町3-30-5 タクエー横浜西口ビル9階
TEL: 045-324-0234 FAX: 045-324-2234

☎ 0120-91-0002 受付時間：平日9:00～17:30（土日祝日除く）

お問い合わせ・資料請求はこちら

<http://asahifinancial.jp/>



唄え！ 相撲甚句！

ア〜ストロイ
ドスコイ



本場所開催中の国技館では結びの一番が終わってから、巡業などでも聴くことのできる相撲甚句。相撲ファンなら、なんとなく耳にする機会も多いのではないだろうか？ 今回TSUNA編集部は耳にしたときに「なんとなくBGMになりがち」な相撲甚句を取材。両国駅前からすぐにある日本相撲甚句会にお話を伺った。相撲甚句を理解し、さらに大相撲を好きになれ！

相撲甚句の発祥

江戸時代から伝わる伝統芸能のひとつで、当時の力士が、花街で覚えた甚句を土俵の上で唄ったことから相撲甚句と名付けられたと言われおり、長い間相撲甚句は力士のなかだけで古い甚句が唄い継がれてきたとされている。歌詞は七、七、五の甚句形式で唄われる。

現代の相撲甚句

1946年に二所ノ関部屋に呼出として入門した永男(のりお)さんが自身で書いた句を同部屋の子の海関に見られ、「俺の名前を盛り込んだ大分の甚句を作ってくれ」と頼まれた事がきっかけで、四股名を盛り込んだ大分名所甚句を作詞することとなる。

日本相撲甚句会

それまでになかった四股名や名所を唄った甚句はたいへんな反響を呼び、やがて力士の昇進や引退の際、本場所や巡業の際には部屋や一門を問わず、作詞をされた相撲甚句が多くの人に唄われるようになる。

現在は、1946年に二所ノ関部屋に呼出として入門した永男(のりお)さんの御息女である飯田三千代さんが会長を務める日本相撲甚句会は両国駅からほど近い場所に事務所を構える。現在は第2、4土曜の14時から16時に集まった生徒に対し一回千円で相撲甚句を教えている。飯田さんは「甚句は簡単に



呼出し永男さんの御息女飯田三千代さん

激レアな
写真まである

事務所を訪ねて欲しいと飯田さんはいう。お相撲の空気に触れたくて両国へ来た際は一度足を運んでみるのも粋な相撲の楽しみ方の発見に繋がるかもしれない。

当地興行

地方巡業などに足を運ぶと力士が土俵の上に立ち、相撲甚句を披露することが多い。ほとんどの巡業で最後に唄われているのが当地興行という相撲甚句だ。今回、日本相撲甚句会の飯田さんにその内容を伺ったところ、読者の皆さんも今後当地興行の唄が流れたときはこの記事を読み出しながら力士の美声に耳を傾けてみてはいかがだろうか？
ちなみに今号表紙のような歌の方はしないので、あしからず。

相撲甚句を習得しよう

今回の取材を通して相撲甚句の魅力を知るには、まず相撲甚句に自ら触れてみる事が大切であることがわかった。相撲甚句には様々な唄があり、内容も言葉遊びも面白いものが多い。喜怒哀楽を独特の節回りで唄うことができる。それが相撲甚句だ。日本相撲甚句会では門下生を随時募集しており、まずは気軽に

相撲甚句の基本構成

相撲甚句は基本的に4つのパートに分かれている。「まくら唄」が「前唄」と「後唄」の2部構成になっており、続いて「本唄、締め」は「唄」が入って合計4つのパートに分けられ唄われる。前唄は「今からこういったコンセプトの甚句を唄いますよ」というプロローグの部分にあたる。後唄では「これから本唄で節を少し変えますよ」という意味を唄う。本唄でテーマに沿った内容に入り、はやし唄は雰囲気を出す意味を込めて唄われる。

当地興行

当地興行も本日限りコーナー
お見物なる 世話人衆
いふいろお世話に 唄りました
お名残惜しゅうは 破々ど
今日はお別れ せにやならぬ
我々立たる その後は
お家警備 町警備
悪い面の 流行らぬよう
除かれお祈り いたします
これから我々 一行も
しばらく地方を 巡業して
晴れの場所を 出立して
またの機会が あつたら
再び当地に 参ります
その時やこれに勝りし 公衆衆を
どうかひととに 交わさず
唄いますヨウキョウキョウ



全国には日本相撲甚句会認定の団体が多数 サンストリート甚句もある 永男さんは相撲雑歌の作詞もおこなった

日本相撲甚句会では 生徒を随時募集しております。

下記の連絡先にお電話か
メールにてお問い合わせください。

所在地 東京都墨田区両国 2-21-5
ダイカンプラザ 301
電話番号 03-3635-8834
メール honbu@sumoujinku.com





相撲部屋のちゃんこをいただいたことのある方なら食卓に並んだおかずの品々に思わず舌鼓をうった人も多いはず。相撲部屋には部屋伝統の一品がちゃんこ以外にも必ず存在する。ここでは、相撲部屋に伝わる力士から愛されてきた逸品を紹介し、皆様のご家庭でのレパートリーに加えてもらえたらと思います。逸品で相撲談義に花を咲かせよう！

横野レイコの 相撲部屋この逸品！

TEXT: Yokono Reiko



練馬区の閑静な住宅街にある峰崎部屋のちゃんこ場で若い衆と楽しげに談笑しながら、てきぱきと指示を出し料理を作っているのは峰崎部屋のおかみさん。実は、その昔、日本女子大学の相撲研究会に所属していたと言っ。正に元祖スー女なのである。端正な醤油顔で当時、女性ファンに人気だった三杉磯関と結婚し引退後の昭和63年12月に戦後40番目の部屋として峰崎部屋を興してから、28年が経った。相撲部屋には部屋によってそれぞれしきたりや方針があり、おかみさんも又、千差万別。峰崎部屋のおかみさんは常にちゃんこ場にいるという。「力士達は朝稽古があるから稽古後少しでも早くご飯を食べさせてあげたいと手伝ったのがきっかけ」だった。今では、稽古を終えた力士達と一緒にちゃんこ場で料理を作るのが日課。「ここにいれば、みんなの好きな食べ物を知る事ができるし、彼らの思いを聞いて時には親方にさりげなく伝えたりもする」そうだ。「おかみさんは何でも話せます」と弟子達からの信頼も厚い。師匠が一番、師匠の言葉は絶対的な相撲部屋の中で唯一「そうじゃないよ」と言えるのがおかみさんの存在でもある。



アルした。それを見て連絡してきたのが都島さん。高校中退後ホテルマンをしていたという異色の経歴で大阪市都島区出身。峰崎部屋は親方の方針で幕内格付可であったも毎日部屋に来てみんなとちゃんこを食べるそうだ。「そうすればみんなの変化もわかるし、一体感も沸く」と銀治郎さん。部屋のちゃんこ長は床明さん。高校時代飲食関係のバイトをしていただけあって料理のセンスもなかなか。「負けず嫌いできっちりしているからちゃんこ長も向いている。きつと何をしても出来る子」と、おかみさんも太鼓判を押す。部屋唯一の関取である荒鷲関は「部屋のちゃんこは全て美味い。おかみさんの作る料理は美味いから必ず食べる」と大絶賛。現在132キロの荒鷲関はベスト体重の145キロまで部屋のちゃんこを食べ戻したいという。部屋の人気メニューは、他にも酢豚、かき揚げ、鮭焼き、マカロニサラダ、クラムチャウダーとバラエティに富んでいる。愛情いっぱいのおかみさんを頼る姿を見るとこちらまで幸せな気持ちになる。

【特別編】

みんな大好き！油淋鶏

●材料：鶏もも肉 A たれの材料：葱、ショウガ、砂糖、昆布つゆ、寿司酢、ゴマ油

【作り方】

- ①鶏肉に塩胡椒して片栗粉をまぶす。
- ②フライパンに鶏肉がかぶるくらいの少量の油で鶏肉をあげ、油切りしておく。
- ③Aの材料の葱、ショウガはみじん切りにし、他の材料も全てボウルに入れ、たれを作っておく。
- ④皿にレタスと貝割れを敷き、鶏にたれをかけて出来上がり。

峰崎部屋
ちゃんこ





日本相撲協会公式アプリ 大相撲

Smartphone Application Oozumou

本場所の取組は千秋楽以外18時で打ち止めになるため、本場所開催中に相撲を観たくても仕事や学校、あるいは移動中で相撲をリアルタイムで観たくても観れない方も多いのではないだろうか？録画をしているから帰宅してからゆっくり観たい！でもTwitterやFacebookで相撲の情報が先に入ってしまう録画して観る楽しみが減ってしまう…。こんな経験ないだろうか？そんな方にオススメのアプリがある。それが株式会社ドワンゴからリリースされている日本相撲協会公式スマートフォンアプリ「大相撲」だ。



タイトル：日本相撲協会公式アプリ「大相撲」
 対応端末：Android4.0以上、iOS7.0以上
 AppleWatch 対応日：2015年4月20日
 特設ページURL：http://sumo.dwango.jp/
 価格：無料※月額有料課金あり

【大相撲アプリとは？】

大相撲アプリは無料でダウンロードでき、一般会員は1日1取組ムービーを無料で視聴できる優れたもの。さらに月額500円(2015年4月3日より為替変動によりiOSは600円)のタニマチ(有料会員)になれば平成二十二年五月場所から現在に至るまでの幕内取組が見放題になり、お気に入り力士の取組結果をお知らせするプッシュ通知機能も20名までごひいき力士の登録が可能になり、応援している相撲部屋や出身地なども10カ所ずつ登録する事ができ、より早く自分の気になる力士の星取表へのアクセスが可能となる。

場所間(偶数月)には主に過去の名勝負や名力士に注目した特集ムービーの配信を行っている。8月は横綱土俵入り特集、10月は横綱北勝海特集を配信した。

新情報

TSUNA編集部は、大相撲アプリの新情報も入手！この九月場所にごひいき機能がバージョンアップ！今までごひいき力士のみ無料で1名利用できたが、部屋、出身地機能も1つずつ無料で登録出来るようになった。また見られる情報量も所属人数や勝率など大幅に増え、ごひいき力士においては2日間の取組と過去の勝敗、取組詳細へのショートカットで素早くアクセスが可能になった。順次アプリに対応予定だ。またユーザーの希望の多い十両の取組ムービー配信、「大相撲 forSゴ得」で展開中のニュース・コラムもアプリに移植を検討中とのこと。楽しみだ。



【角界でも利用者多数!?】

TSUNA特派員であるキンボシ西田氏は今回境川部屋の九州場所宿舎がある福岡県大野城市に突撃！境川親方は九州場所担当なので部屋の力士も気合の入った稽古を繰り返している。閑取を多数擁する境川部屋で、ご当所力士の豊響関に話を伺うことができた。

西：11月1日現在、九州に入って稽古をされているとは思いますが仕上がりは順調ですか？

豊：……はい。これからもっと稽古量を増やして頑張っていきます……。

西：あれ？いつももっとマシヨシ高めですか？

豊：いや、ちよっと西田が嫌いなんです……。

西：えー！なんでオープンニングでいきなり西田が嫌いとか言っんですか！

豊：(笑)

西：和気あいあいやりましょうよ。ところで先場所には豪栄道の優勝、バレットで旗手をされていました。バレットのようすなど伺ってよろしいですか？

豊：なかなか経験のできることではないので緊張しました。

西：閑取と言えとそうなんです。あの旗手をやるのって、どのタイミングで言われるものなんです。か？ちなみに豪栄道本人から言われるものなのですか？

豊：本人からではなく、師匠に決めていただきました。西：バレットは部屋の前まで行くわけですが、国技館から全部下道で行くんですか？

豊：違うんですよ。国技館を出て数百メートルバレットをして、一回車を持ち換えて高速道路で部屋の近くまで移動します。そこからまた部屋の近くのスタート地点から部屋までバレットしました。

西：あと、このタイミングなので言わせていただきました。いろいろ閑取がバラエティ番組に出たりしているわけなんですけど、豊響関のツイッターを見ていると、本気で角界随一お笑いのセンスが高いなと思わせるんですよ。

豊：いやいや、なんにも面白いことなんて呟いてないですよ。西田さんの方が面白いじゃないですか。

西：いつも僕のことイジリまくってるじゃないですか。豊：そんなことないですよ北田さん。



豊響 隆太 (とよひびきりゅうた)
 1984年11月16日
 山口県下関市出身。
 境川部屋所属。

さらに今回取材をした時のムービーが大相撲アプリから期間限定で配信される気になった人は今すぐダウンロード！



西：いやいやいや、西田です。ところで豊響関は大相撲アプリはタニマチ会員ですか？

豊：そうですよ。タニマチ会員です。

西：普段はどんな使い方をされていますか？

豊：自分の取組を観たり、対戦相手のここ最近の取組を観たり、過去に対戦した時の取組を観たりします。

西：大相撲アプリのいいところは過去の取組を観ることが出来るのですが、自分の過去の取組で一番だけ観られるとしたらどの取組ですか？

豊：対戦相手が誰とかそういうのではなく、一番いい形で勝ったのが今年の三月場所九日目の松風山戦ですね。

西：すごい会心の相撲ですね。では最後に九州場所へ向けて読者の皆さまに一言お願いします。

豊：九州場所はご当所の場所になりますので、今年一年締めくくりに場所を勝ち越して決められるよう一生懸命頑張りますので応援よろしくお願いします。

どすこいコラム



奄美大島 土俵のある風景



奄美大島には島の至る所に土俵があった。豊年祭では必ず島中の男性が相撲をとるそうだ。「勝ち負けというよりはね、神様に捧げるための相撲なんだよ」と島のおばちゃんに教えてくれた。

奄美で伝統の泥染め職人をして友人からユタ神様(神女)のお祭があるので島に来てみないかと誘われたのは九月末のこと。ずっと行きたかった奄美にやっと行けるぞ！十月、私はリュック一つで旅に出ることにした。気温は三十一度、真夏の再来にカーディガン脱ぎ捨てTシャツ一枚での旅が始まった。島時間とはにかくのんびりだ。いろんなところ

に行こうと計画していたが、のんびりを体感することが正しさに違いないと、計画はほぼ0に戻した。翌日だというのに、肝心のユタの神事は時間も場所も決まらないうと運転しながら平坦と友人が言った。そもそもやるかどうか不明だという。「神様からお達しを待っているらしいよ。なかつたら中止だね」と。神様待ちという初めての状況に私達は言葉を失った。

雨の中、友人の車で島を走っていると、小さな集会所の隣に土俵らしきものを発見。「一昨日まで豊年祭が行われてたからね。いつもはブルーシートで覆われた土

わからなくても一緒に四股を踏めばもう友達だ。

の相撲。言葉でなく体でわかること。お父さんに息子が勝つ瞬間、想像しただけで胸が熱くなる。この小さな島から力士が多く出ているというも頷ける。人生の節目には必ず相撲があるのだ。

奄美大島からフェリーで二十五分、さらにのんびりゆつたりの加計呂麻島へ足を伸ばした。人口千人ほどの加計呂麻でもいたるところに土俵らしきものがある。西阿室という地域には屋根のついた立派な土俵が!!こちらは西阿室出身で近畿大学相撲部の監督さんが寄贈してくれたものだから。今年、たまたま通りかかった海外の旅行客も飛び入り参加をし、まさかのふんどし姿で相撲を取って大盛り上がりしたようだ。言葉は



加計呂麻島の西阿室にある立派な屋根付きの土俵

「加計呂麻を歩いていたら必ず出会う三つの物があるよ」と民宿のお母さんが教えてくれた。一つはノ口神様が祭場を使うアシャゲというお堂で、今も島の中に点在する。二つ目同じように神事で使われたトネヤという建物。今は跡地になっていても少なくないが、ここで丁ミを燃やしたらいけないよとか、通ってはいけないよと言いつた場所なのだそう。トネヤのあった場所なのだそう。そして、三つ目は土俵だ。国の重要無形民族文化財に指定される「諸鈍シバヤ」という平家の落人が始めた仮面の踊りも、土俵の周りを回りながら披露される。土俵は祭や神事と深い繋がりを持つ神聖な場所であり、同時に地域の人達を繋げる憩いの場でもあった。「自然災害や病気、怪我、何かあったとき回りか海だからすぐには大きな病院にも行けないでしょ。だから神女に占ってもらったり、自然の中に宿る精霊の声を聞くとか、相撲を神様に捧げるとか、今もそういう目に見えないものを大切にしているのよね。内地の人よりもそういう意識は強いだろっね」と話してくれた。

俵だが、人口の少なくなった地域でも豊年祭の前には必ず神社と土俵を綺麗に掃除し、島外から帰って来た人たちが相撲をとれるように整えておくのだそう。大人も子供もふんどし一丁で相撲を取る。兄弟相撲に親子相撲、爺孫相撲まであるらしい。あー、見たかったなあ。男の子が生まれたら、その秋には祖父か父親にだっこされて土俵入りをするそうだ。人生の始まりも土俵から。どの集会所のガラス窓にも里山関と若乃島関が写った大相撲奄美場所のポスター。とにかく老若男女皆相撲が好きだから八年ぶりの奄美巡業を島人は皆待ちわびている。きつとチケットもすぐになくなるだろう。

結局、神事を見ることはできなかった。きつと私にはまだ早かったということだ。「呼ばれてない」その言葉がしっくりきて、



島中いたる所に奄美巡業のポスターが

残念という気持ちにはならなかった。その変わり地域の人たちの『八月踊り』という踊りに混ざってもらい、見よう見まねで踊った。山のてっぺんの神社で、三線と締太鼓の音に合わせ、かけ声かけて踊れ踊れ。懐かしく優しい時間が奄美と私を近づけてくれる。

数日後、奄美南部の民宿で宿主さんと話をしてきたときのこと。なんとご主人、数年前まで教師をされており中学校の相撲部の顧問だったそう。そして慶天海さんが教えるんだとか。「僕が教えたいというわけではなく、彼が頑張っていく姿を見守っていただけです。これからも頑張ってくださいね」と話してくれた。「奄美の人にとって、相撲は子供の成長を見るものでもあるんです。豊年祭では親子相撲ってのがあってね。毎年お父さんが息子に勝っていただけたらいいのに、あれ今年はどうかわからなくて。息子も強いはずだったお父さんに勝っていいのになってという気持ちになりたりね。いやいやまだお父さんは負けないぞって、結局真つ赤な顔してお父さんが勝ったりして」と元先生らしいお話も。親と体でぶつか合うことってなかなかないもんなあ。大人への通過点として

この旅で、相撲本来の姿を初めて見た。私の地元の四国でもこのような秋の相撲大会が集落集落であったという話を祖母から聞いたことがあるが、今では見かけない。戦前までは日本全土でこういった光景が見られていたのだと想像すると、相撲が国技である所以がより納得できる気がした。土俵は、神様と人を繋いでくれるものであり、地域の関係を育んでくれる心技体の交流場だったのだ。十一月場所からは、相撲を観るときの思いが一味違ってきそう。素晴らしい奄美の旅だった。



奄美大島は相撲好きの子どもたちが多いそうですよ。将来が楽しみです！是非みなさんも旅行してみてください！

profile

高橋久美子 作詞家・作家
1982年愛媛県生まれ。チャットモンチーのドラム、作詞家を経て現在、作家・作詞家として活動中。

近著にエッセイ集『思いつつ、嘆きつつ、走りつつ。』(毎日新聞社)、詩画集『太陽は宇宙を飛び出した』(FOIL)など。また、NHKラジオ第一で毎週月～金曜の13時～17時まで放送されている「ごごジ」の金曜日のパーソナリティーも務めている。(大相撲のときは16時まで)。主な作曲曲に、でんぱ組.inc/待ちぼうけ銀河ステーション、ももいろクローバーZ/空のカーテンなど。

ツイッターもやっています Twitter▶@kumikon_drum



高橋久美子HP
takahashikumiko.com

能町みね子の

かまぼこ大相撲

能町みね子プロフィール

平成4年初場所初土俵（大相撲ファン歴として）。中学時代からの叩き上げとして地道に稽古を重ね、平成26年九州場所後「NHK大相撲この一年」に昇進、平成27年初場所「NHK大相撲中継（幕下・十両格）」に昇進。虎視眈々と幕内（の中継ゲスト）の座を狙う。得意手は肩すかし。本業は文筆業。



この原稿のメキはくしくも場所前なので九州場所のことは書きようもなく、現時点で私の頭は春日山部屋についてのことではないで、ずっとモヤモヤしているのである。春日山部屋側、協会側、両方の話を聞いていりるけど結局確定的なことなんて何も言えない。でもとにかく絶対に言えることは、親方の辞任とともに辞めること言っている力士たちは何も悪くないということ。せつかく大相撲の人氣が高まっているのに、もう、こういう「コタ」はいいかげんにしてよ……。

が不便すぎる、というところ。なんせ最寄駅がない。ハリハリの人元民はともかく、その街に慣れた人にとつて路線バスでの移動というのは困難を極める。博多駅からこれに乗ったらいいから分らない。博多駅前には次から次へと行先欄がトクロマークで塗りつぶされた血みとるのバスが来て、間違ったバスに乗ると奈落にバスごと転げ落ちる仕組みである。何度も地獄に落とされ、私は果てしない冒険の果てにぶつかり稽古の後のようなボロボロの姿で国際センターにたどりつく。しかし観戦を楽しんだ後、さて帰らば……と思つて、打ち出し後には国際センター前に何万台とバスが連なっており、そこには魍魎魍魎が我先にとバスに乗り込むべく血で血を洗う惨劇を繰り広げているのである。

した。とにかく国際センターにはバスで行きつらいつて話です。もう一回閑話休題。どうもバスで行くのが気が向かず、私はかつて船で国際センターに行つてみたことがあります。というのも、国際センターのすぐ背には海があるのです。そして、船着き場があるんです。博多駅から電車でわざわざ海の中道を通つて、金印で有名な志賀島に通じる、博多湾の向こう側の西戸崎という駅へ。もちろんこの時点でバスを使つて行くよりもはるかに時間が掛かっているが、気にしない。だって、そこから1時間に1本くらいある市営渡船で海を渡ると、約15分で博多港に着くんです。そこから国際センターは目と鼻の先。

地元の人はともかく、遠方から来る者にとってはこれがなかなか味があって良い。わざわざ初冬の海を渡つて大相撲を見に来るといふのもどこか風流じゃないですか。

旅情を味わつて大相撲を楽しみたい皆様、九州場所ついでに15分の船旅、おすすめてですよ。

情熱 だすこい一番星 イラスト 琴剣 淳弥

睦風 菊勝

本名=宮北雄人
生年月日=平成4年7月2日
出身地=青森県むつ市
身長=174cm 体重=150kg

○たくさんのお客様の前に立って度胸を付けると師匠に言われ去年から巡業で相撲甚句のメンバーに入れさせてもらった。もともとビビリなので悪い勉強になります本人。自身が好きな相撲甚句はふる里を思う「雪き雲」。

○もともと柔道少年だったか中3の時、地元青森県の尾車部屋後援者の方にスカウトされ「両国国技館で大相撲を見てみないか」と誘われ本物の大相撲を序口の取組から1日観戦して「俺の生きる道はぶだ!!」と決意した。私 琴剣睦風君を入門時から見て来ているか稽古場での真面目さにホレて応援している。



みなさん応援よろしくお願ひ致します。

琴剣 淳弥 (こつとるぎじゅんや)

1960年7月6日、福岡県田川郡生まれ。15歳で先代 佐渡ヶ嶽親方(横綱 琴櫻)にスカウトされ、佐渡ヶ嶽部屋に入門し、1976年春場所に初土俵を踏む。もともと絵が好きで漫画家になりたかったことから、現役中、スポーツ紙に連載を持つなど漫画家としても活躍。1986年秋場所後引退する。現在、自身の経験を生かし、相撲漫画家として「相撲」スポーツ報知」、goo大相撲サイト「どすこい一番星!」等に連載を持ち、(財)日本相撲協会より相撲の歴史や所作を漫画で伝える「漫画 大相撲伝」や「まわしの締め方」等、日本相撲協会公認の漫画家としても活躍中。大相撲開催地ではオリジナル相撲グッズも好評発売中。ちゃんこ料理家、ラジオコメンテーター、調布わんぱく相撲指導委員など多方面でも才能を発揮する。(社)日本漫画家協会会員。

公式ホームページ: 琴剣の部屋 ▶ <http://www.cs-club.com/kototsurugi/> ※琴剣氏デザイン相撲グッズ販売中!!
呼応四季ブログ: 琴剣の「ほのぼの部屋」▶ <http://blog.goo.ne.jp/kototsurugi>

LINE スタンプ 遂にリリース! LINE

どすこい一番星! 相撲漫画家 琴剣

クリエイターズスタンプにて販売中!

スタンプショップ

キンボシ西田淳裕の

ちょっと聞いてよ! ひみTSUNA話

自称「角界での知名度は芸人ナンバーワン」
相撲大好き芸人「キンボシの西田淳裕」が、他では語られない
力士の秘密や噂話を独自の取材方法で皆様にお届け!

ねえねえ
聞いてよ!



西田淳裕

よしもとクリエイティブエージェンシー所属のお笑いコンビ「キンボシ」のボケ担当、鹿児島県徳之島出身早稲田大学の27歳。その名の通り相撲が大好きで今では横綱白鵬にも可愛がられている。Youtubeで全相撲部屋を回る動画や国技館で相方にドンキリを仕掛ける動画など相撲愛に溢れた動画は角界からも好評を得ているらしい。日本相撲協会主催のトークイベントや武蔵川部屋の千秋楽パーティーでの司会をはじめ、相撲の知識を活かし雨上がり決死隊の「芸人報道」(日本テレビ系)などにも出演。Twitterアカウント:@nishidaatsuhiro

宇良関っているじゃないですか〜



宇良 和輝 大阪府寝屋川市出身 木瀬部屋

アクロバティック力士と言われ今や、相撲に興味ない人をとりこにしてしまうほどで、幕内をしのぐ声援がとぶ期待のニューウェーブあるテレビ番組で大学時の取組映像が流れるやいなやその反響はすく、プロ入りしてからの注目度も抜群。その才能はさることながら、鮮やかなピンクの締め込みや、ほんの少量の塩を「ちょこん」とまく姿にもファンは熱狂。技巧派の兄弟子、里山関も宇良関とアクロバティック対決するまでやめられないと入門前に語っていたほど。ただそれが入門してそんな時間がからないうちに実現したんだからやはりすごい。今場所は幕内も見越せる十両5枚目。まわりにも研究されなかなかもぐらせてもらえない相撲も多いが土俵際の動きは見ているものの想像をはるかに超えてくる。新十両の場所入り時は、声援一つ一つに会釈して入る姿が初々しかったが、いまでは関取としての貫禄も。

ここからがひみTSUNA話。

宇良関…
声変り……
わりと……



遅かったみたいです。

錦木関っているじゃないですか〜



錦木 徹也 岩手県盛岡市出身 伊勢ノ海部屋

中卒と同時に伊勢ノ海部屋の門をたたき、はやくから幕下で実力派として注目されながらも昇進することができないなか、見事9年かけてチャンスをものにして、昨年の5月場所で昇進するやいなや実力を爆発させ、一気に幕内まで番付をあげた女人好みの相撲をとる力士。盛岡市からは63年ぶりの関取で、錦木という四股名も江戸時代の南部藩お抱えの力士がつけていた四股名というではないですか。もう岩手県のみならず指定してもいい力士ですね。細いメガネがトレードマークで、豪快に投げた後インタビューなどで見せるあのニヤッとした顔はこちらもニヤッとしてしまいますよね。個人的にはデコと生え際の綺麗さNo.1!!その重い腰での粘りはすく、気づいたら形勢逆転しての勝利は目が離せない。自己最高位での勝ち感で、番付も幕内一桁に上がり、その勢いは長らく幕下で猛者たちと戦いぬいてきたからこそ。勢関、錦木関と三役を伊勢ノ海部屋で固める日も近いことでしょう。

ここからがひみTSUNA話。

錦木関…
キャッチャーのことを……



捕手というタイプです。



カシのおしり大好き芸人 みよこ
1983.12.13生まれ。松竹芸能所属のピン芸人。相撲トークライブ「瞬間メタル・三等分みよのうっちゃりトーク」を開催中!

「みよこ」と「ちかみどり」の ごつつあん 巡業



行司ものまね芸人 ちかみどり
1981.9.28生まれ独身!行司ものまね歴5年。レパートリーは木村家式守家合わせて約30人。

行司ものまね芸人ちかみどり、カシのおしり大好き芸人みよこが
相撲にちなんだグルメレポで読者のえびす心を刺激する!彼女たちの食レポコーナー!ハッキョーイのこった!

漫画家で好角家としても有名なやくみつるさんが太鼓判を押すちゃんこラーメンがラーメン花月に期間限定で食べられる。過去に2回ちゃんこラーメンを出しているラーメン花月が販売するのはソップ炊きをベースとしている。つくね、白菜、えのき、春菊など具だくさん。やくみつるさんのオススメする食べ方は七味唐辛子を入れて、ライスと一緒に食べるカシスタイル。全国200件を超える店舗で11月から2017年1月末まで食べることができる。相撲ファンならマストなラーメンである。今回は先行販売された荻窪西口店にて実食!



ただの名義貸しじゃない!
やくみつるの運身は
激旨ラーメンを是非!!

みよこ 今回はちゃんこラーメンです!
先ずはスープから。野菜の甘みがかすこく出ているのすこく優しい味。尾車親方の解説くらい優しい。そして麺、太麺でしっかりと時間を経っても崩れない。浅香山親方の足腰くらいしっかりとするわ! 鶏団子も軟骨のコリコリとした食感が本格的。いや、これだけ持っているからには軟骨でなくてもかしたら元大受さんの昔のシリコンかもしれない!! それはぜひ食べてみて確かめて欲しい!!!

ちかみどり 今年も残すところあとわずか…今年を締めくくる一杯はこちら!有名な大手ラーメンチェーン店の花月さんにやって参りました!早速運ばれてきたラーメンを覗くと、麺が見えないあげや野菜、お肉につみれと、みるからにえびすご決まりそんな予感!スープを一口すれば、ほんわか甘いこの甘さは、貝材の玉ねぎを始めとする野菜が醸し出しているとのこと。麺は太麺でスープや貝材にも負けない存在感!油分も少なく、あっさりしている中にもコクがあり、これからのシーズン、お酒の後の締め一杯に持ってこいな一杯です!











ラーメン花月荻窪西口店
営業時間 11:00~26:00
住所 〒167-0043 東京都杉並区上荻1-10-7
電話 03-3393-3200

恋人募集中

美味しそう!

うまー

美味しー

七味唐辛子を投入

具沢山のちゃんこラーメン

ウサギはbarにいる

宇左ゆかり
馬込文士村を復活させるのが夢の地元大田区を愛するライター。子供のころ荒瀬に落ちたのが自慢。
twitterアカウント
@sumorakuzyo

今更ですが「TSUNA」は前号でなんと4周年！また創刊当初からずーっと悲願だったWeb連載も始めたんですね。ダブルおめでどうございます。それで！ちょうどキリもいいし、前号の薬膳の写真の説明が編集時にムフフしてしまったようで(!)その補足に加えまして、今号はずーっと回答の場がなかったご質問にお答えしたいと思います。記念すべきweb1年目をキレイに始めたいノネー。ドゾヨロシク！

さて、4年間やらせていただいて(オフなどで)読者のかたに一番聞かれるのが「取材について」なので、今回はそこ、お答えしたいと思います。…ハイ。取材は全て「独自ルート(笑)」です。大抵「ウサはbarにいる」のでbar(嘘です。大衆居酒屋です)での密談で決まります。「取材費」は…皆さんボランティアでやってくださいます。時々「えええええ！」というような大物がbar(笑)にいて「ういー。しゅざいしやせてくださいよー!」「いいですよー!」なんてこともあるんですが、そこはさすがの「TSUNA」!そーとー相撲に関係がないと

NGになってしまうんですね。キビシー!(そういえば、そういうもったいない取材をサポート向けにweb公開という話もありましたね。そことこどうなんでしょう。編集長!)小さい小さい記事ですが、本当に多くの方のご厚意と、編集部のご協力と、ワタクシメのアルコールのにじむような努力&数年かけた取材を千文字ほどにまとめるという暴挙で出来上がっているのをごさいます。そんな「ウサ耳」。4年目もどうぞよろしくお願

いいたします!
※補足
前号の写真は「桑の茶葉」です。血糖値改善などに効くといわれています。

<イラスト>
四周年記念 宇左の似顔絵
イラストレーター 藤井英俊



聴く
相撲

「相撲のことがもっと知りたい!」なんて人のために場所がやってないときも片手に持って読める相撲を紹介していきます。

『ブルー&ロンサム』

発売日:2016年12月2日
1CD:2,500円+税 UICY-15588
Deluxe Edition:7,000円+税 UICY-78026



力士の生き様をロックだといい、ロックな生き方を粋という人もいる。実は今の親方衆にもファンが多くいると言われているイギリスのロックバンド The Rolling Stonesが原点回帰ともいえるブルースアルバムを11年ぶりにリリースする。

構想に50年を費やしたにも関わらず、レコーディングはたった3日間で終えたという前代未聞のニューアルバム。イギリスから世界を股にかけ、粋に音楽を奏でる重鎮のサウンドは一聴の価値あり!

「抱きしめてツナイト」

創刊4周年記念 大暴燃會スペシャル

相撲情報誌 TSUNA が企画運営をする相撲トークイベントの決定版!

チケット絶賛発売中!

今回は「抱きしめてツナイト! 創刊4周年記念 大暴燃會スペシャル!」

いつもの阿佐ヶ谷ロフトAを飛び出して渋谷の伝承ホールという約350人収容の大きな会場で年末にふざかしいイベントにします!

お友だち間での口コミ大歓迎です!! 皆さまのご来場をお待ちしています♪



※過去の「抱きしめてツナイト」の様子



※過去の「抱きしめてツナイト」の様子

■ イベント詳細

一度ハマれば抜け出せない、そして誰でも楽しめるはずなのに、「格式高い」などの理由からなんとなく敬遠されがちな「相撲」。これじゃいかん! とばかりに、相撲の魅力をもっとフランクに伝えるべく創刊したフリーペーパー「TSUNA(綱)」が今回もまたやってくれます。徹底的に相撲を大解剖!! 好角家はもちろん、相撲に興味のない人でも来れば絶対相撲好きになる!

■ 開催日時

- ◆ 開催日: 2016年12月28日(水)
- ◆ 開催時間: OPEN 17:30 / START 18:30
- ◆ 打ち出し: 21:00
- ◆ 会場: 渋谷区文化総合センター大和田 伝承ホール
http://www.shibu-cul.jp/guide_densho.html
- ◆ チケット代: 前売¥3,500 / 当日¥4,000(共に飲食代別)

■ 出演 & ゲスト

- 大関琴奨菊 ● 嘉風関 ● 琴恵光関 ● 能町みね子(漫画家・エッセイスト) ● 横野レイコ(フジテレビ とくダネレポーター)
- 琴剣淳弥(相撲漫画家) ● 荒井太郎(相撲ジャーナリスト) ほか 【司会】TSUNA 編集長 竹内一馬

ツナイト 創刊4周年

検索

編集後記

今年最後の九州場所ですね。

お相撲を好きになってからというもの、一年経つのが早く感じます。

いや……、単純に歳を重ねただけなのかな?

前号からデジタル配信を開始しましたが、

とてもたくさんの方に読んでいただいているようで、結果的には良かったと思います。

もっと営業を頑張って紙媒体をTSUNA 取りできる場所をもっと増やさないといけないですね。

さて、今号もこの辺りで打ち止めです。

年末のツナイトでお会いしましょう。

それではごきげんよう。

さようなら〜。

相撲情報誌TSUNA 編集長 竹内一馬

Staff

編集長: 竹内一馬

編集・校正: 竹内一馬

デザイン: 新井寿治 (halton-lab)

栗原高明

「TSUNA」公式WEBサイト www.tsunage.info

twitter

[tsuna_info](https://twitter.com/tsuna_info)

TSUNAへのご意見・ご感想・ご要望はこちらまで

info@tsunage.info

協賛企業: 株式会社多郎/株式会社インフォーム/株式会社エニクリエイティブ

株式会社南勢水産 舌古幸夫/釣り細 和光/真公丸/株式会社プレミアバンク/有限会社大橋商会/和三カフェ〜WAMI CAFE

ちゃんこ料理 新/高田川部屋/そら庵/しろくま/Beerich YEAST/ぼたん整骨院/株式会社 藤商会

株式会社河辺工務所/中央竹村物流 株式会社/株式会社バードハウス/株式会社 富田商店/ライド株式会社

(株) ディスプレイ・イーター/株式会社 ALLWIN

広告: 株式会社KTプランニング

発行所: TSUNA (株式会社KTプランニング)

増玉県川口市末広3-14-19 サイプレス105

TEL&FAX: 048-229-0079 Mail: info@tsunage.info

各種デザインのことなら、弊社担当デザイナーに。



mobile: 090-2547-2418 / 新井
mail: arai@halton-lab.com



株式会社 **新潟印刷**
http://niigatainsatsu.co.jp

お問い合わせ・お見積りは

東京営業所 〒110-0015 東京都台東区東上野1-21-3-3F
TEL.03-3834-3900

本社 〒950-0134 新潟市江南区曙町3丁目5-5
TEL.025-383-3900

これで安心! サポーター制度の巻!



【大募集】相撲情報誌TSUNAでは常時、個人加入のサポーター様を年間3240円、紙媒体設置協賛店様を年間8640円で募集しております。ご興味のある方はsup@tsunage.infoへ詳細問い合わせのご連絡をください。また、携帯メールから送信される方は迷惑メールの受信設定にご注意ください。

年間**3,240**円(※税・送料込み 場所毎年6回発行)

入会は簡単!!

右のQRコードより「サポーター入会希望」とタイトルをつけてメールするだけ。



sup@tsunage.info

※入金先等の詳細が届きますので、必要事項を記入し返信してください。
 ※迷惑メール設定をされている携帯電話から送信される方は、あらかじめtsunage.infoからのメールを受信できる環境で送信をお願いします。

サポーター特典

- ・争奪戦をしなくても毎月3部(読む用、保存用、友達に教える用)確実にTSUNA取りができる!
- ・毎回満員御礼の抱きしめてツナイトなどのイベントなどを優待でGETできる!

初回特典

- ・入手困難となったバックナンバー(一部欠品)付
- ・大相撲に関する何らかのオマケ付

更新特典

- ・相撲情報誌TSUNA編集部からのささやかな贈り物